

## UASF(User Activated Soft Fork) 対応について

拝啓、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本日は只今噂されております、8月1日よりUASF(User Activated Soft Fork)の可能性について弊社開発ラボ、最高技術責任者より報告が上がってきましたので共有させていただき、ZonDirとしてシステム対応のご連絡をさせていただきます。

今回の方式は、SegWit (Segregated Witnesses) のようです。  
一時的にブロックチェーンが新旧仕様に分岐するが、最終的に新仕様に収斂（しゅうれん）するソフトウェアによる展開と考えられます。

### UASF後のブロックチェーン

Legacyチェーン（従来チェーン）のほうが大きいままでは、チェーンは永続的に分岐する。  
最終的には、BIP148（Newチェーン）のハッシュレートが追い越してチェーンの再編成が起きる。  
また、思い通りにUASFが履行しない場合は、  
この間に何が起きるか、正確に予想できるわけではなく、最悪、新旧二つのコインに分裂する可能性があります。

上記を踏まえZonDirのUASF(User Activated Soft Fork)対策といたしまして、

**7月20日よりビットコインでの受付を一時停止し、日本円のみのお受け付けとさせていただきます。**

8月1日以降、UASF(User Activated Soft Fork)の状況を確認しながら順次、システム対応をまいります。  
また、**皆様のProteusion交換には問題ございませんのでご安心ください。**

先行情報としてご報告させていただきました。

弊社といたしましては、今回の世界的な流れに対しあらゆる角度からリスクを確認し、皆様によりよい情報提供ならびにシステムの提供をまいります。

まだまだ、情報が乱立している状況でございますので、さらに具体化いたしましたら随時、ご報告させていただきます。

今後ともWrappyプロジェクトに温かいご声援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

株式会社 ZonDir

代表取締役

上田 珠美